

イキイキ VOICE

働く人たちが
等身大のメッセージ



人に支えられたワークライフバランス

東京都



伊宝田 典子さん
三菱電機ビルテクノサービス株式会社
営業本部営業第二部 営業課 参事

1993年 入社 営業職
2006年 結婚 ※2回の転勤経験
2009年 産休・育休取得
2011年 職場復帰 ※初めてのスタッフ部門の業務
2013年 現所属へ転勤、営業職へ復帰
2016年 参事昇格

2010年に長男を出産しました。当時は、既婚者で仕事を続けている女性は限られており、まして、まわりには出産者はおらず、「仕事と育児の両立が可能なのか」ととても不安を感じておりました。そんな時、取引先のお客様に「これからの時代は、子供を産むから会社を辞めなければならないという考え方はナンセンス。戻ってきたら必ず挨拶においで！」との温かいお言葉を頂き、背中を押されたことを今でも覚えております。

現在当社は、職場では働くママが少しずつ増え、2回目の産休・

育休取得者も現れるようになりました。また、管理職向けに女性社員育成についての研修や女性社員向けキャリアについて考える研修など開催し取り組んでおります。当初は私自身不安を抱えながらの両立でしたが、現在は長男が小学1年生になり、私も先輩の指導をしながら仕事に取り組んでおります。ここまで続けられたのは職場をはじめ家族やお客様など周りの方々の理解と支えがあったことと思います。これからも感謝の気持ちを忘れず、ワークライフバランスの実現に向け努力していきたいと思っております。



仕事も育児もゆとりをもって

京都府
(本社・岐阜県)



西脇 沙苗さん
株式会社トーカイ
シルバー事業本部近畿営業部京都営業課

2007年 入社 病院関連事業本部配属
2012年 結婚 シルバー事業本部配属
2014年 出産
2016年 復帰 現部署配属

保育園選考の2度の落選を経て出産1年半後にやっと復帰することができました。復帰することに不安もありましたが、家族、上司、同僚、多くの方のご支援があり、現在「働ける」環境にとっても感謝しています。自分の中でリズムもでき、生活にメリハリが付き毎日とても充実しています。

両立する上で心がけていることは「ゆとりを持つこと」です。予期せぬことが起こるのが育児、焦るとミスしてしまうのが仕事です。時間はもちろん、心に余裕を持つこと。仕事も育児も

人と人とのコミュニケーションです。ゆとりをもって接することの大切さを感じています。

そして、何度かの異動を経てさまざまな業務を経験する中で共通して学んだことは「自分の都合を押し付けず、相手の視点になること」です。母になり育児にも活かせることだと感じました。どちらも未熟者ですが今後も勉強し知識を深めていきたいです。そして今後両立をされる方々につなげていけたらと思います。

会員企業で活躍されている社員の方々のキャリア、働く上で心がけていること、仕事と生活の両立の知恵などをご紹介します。

ワークモライフも自分らしく生きる！等身大のメッセージをみなさまへ。



女性が輝く職場づくりのために！

愛媛県



野上 彩さん
株式会社伊予銀行
人事部 女性活躍推進室 主査

2004年 伊予銀行入行
2014年 第1子出産
2015年 人事部女性活躍推進室にて職場復帰

2014年に第1子を出産後、育児休業を1年取得しました。育児休業中は初めての育児で戸惑うことも多く、社会との繋がりが無いことに寂しい思いもしました。職場復帰の際は大変不安な上に、仕事と育児に追われ、自分自身を見つめ直す時間がありませんでした。しかし当行が職場復帰支援の一環として実施している育児休業後研修を受講し、同じ環境で働くメンバーとの交流により、悩みを共有することができ、時間の有効な使い方等も学ぶこ

とができました。研修講師の方からは「今の状況を選択したのは自分自身！責任を持ちなさい！」というメッセージをいただき、キャリアアップを明確にイメージする良い機会となりました。

私は、現在人事部女性活躍推進室に所属し、女性が活躍できる環境を整え、キャリアアップに向けた支援を行う仕事に携わっています。これからも自分自身の経験を活かしながら、女性が輝く職場づくりに取り組んでいきたいです。

編集後記

我が家は子供が無く甥っ子が一人だけという状況なので、いかに将来、彼に迷惑をかけず老々介護と終活を成し遂げるかが夫婦の重要なテーマ。そんな中で手にしたのが今話題の『LIFE SHIFT (ライフシフト) -100年時代の人生戦略』(東洋経済新報社)。誰もが百年生きる時代をどう生き抜くか、を考えさせられる1冊です。今の価値観のまま終わりを考えるのは愚かで早すぎると大反省。読むと辛い(怖い)けれど、お薦めです。②

ダイバーシティ 21

DIVERSITY21 VOL.028

2017年3月25日発行

編集・発行

公益財団法人 21世紀職業財団
〒113-0033

東京都文京区本郷1-33-13

TEL 03-5844-1660(代) FAX 03-5844-1670

http://www.jiwe.or.jp